

# 本巢市



## 結婚・子育て

# アドバンス企業



「本巢市結婚・子育て  
アドバンス企業」  
とは？

令和2年度  
認定企業の取組

県・国制度紹介

# 本巢市

## 結婚・子育てアドバンス企業とは？



市では、少子化対策や就労支援対策として、結婚や子育てがしやすい職場環境づくりに取り組んでいる企業・事業所等を「本巢市結婚・子育てアドバンス企業」として認定しています。

認定企業における先進的な取組を紹介することで、結婚や子育てがしやすいまちづくりを目指します。

### 対象となる企業

- 市内に本社または事業所を有していること  
※市内で独立して事業活動を営んでいる企業に限る
- 一般事業主行動計画を策定していること
- 市が定める基準を満たしていること

### 認定のメリット

- ◆ 報奨金の支給（認定年度から最大3年間、毎年50,000円を支給）
- ◆ 認定証・のぼり旗・ステッカーの支給
- ◆ ロゴマークの使用
- ◆ 企業PR（パンフレットや市ホームページ等で紹介）



### 認定調査員

認定における審査を行う社会保険労務士

#### きむら社会保険労務士事務所 木村 麻理さん

社会保険労務士としてだけでなく、株式会社ママプロ代表取締役や県の仕事と家庭の両立支援アドバイザーも務める。ママプロでは、給与計算やデータ入力など、子育て中の女性が短時間でできる仕事を紹介。

女性が子育てをとおして培った「段取り力」や「時間の使い方」を仕事に活かしたいと奮闘中。





令和2年度  
認定

## ハビックス株式会社 本巢工場

住所:屋井1057番地6

業種:パルプ・紙製造業

従業員数:男性25名 女性3名 計28名

※令和2年4月1日現在



## 紙・不織布製造の根底にある「人にやさしく」が職場の風土に

### ○配偶者出産時における出産休暇制度

本人が出産した時はもちろん、奥様が出産された場合にも、特別休暇として出産休暇を1日取得できます。子育てしやすい環境となっており、実際に子だくさんの社員も多いです。また、生産オペレーターには、有給休暇の他に「フレックス休暇」があり、シフトに応じて休みをとることができます。

### ○家族参加型の懇親納会を実施

6年前から毎年12月に社員家族も招待して「懇親納会」を行っています。社員だけでなく社員の家族も大切にしたいという気持ちから始めました。家族のための急な休みの際は、お互いに家族の顔がわかっているため、「お互い様」の風土が根付きやすくなりました。



▲懇親納会での社員家族たち

## イクメンパパとして5人の子どもを育てる

地元の幼なじみからの紹介で、仕事を始めて今年で7年目になります。普段は、加工前の不織布などを製造しています。業務のことはもちろんプライベートなことも職場の上司に相談しやすく、フレンドリーな関係性で、働きやすい職場だと感じています。

5人の子どもを育てていますが、フレックス休暇などもあり、休みがとりやすい職場なので、出産前後の立ち会い、子どもの参観日、運動会などにも積極的に参加しています。

会社ではオムツシートの一部も作っていますので、生産者側からの目線でオムツを選ぶことができ、普段の仕事がプライベートに生かされていると嬉しく感じています。妻にも「いいものを作ってね!」と励ましの言葉ももらっています。消費者の方々の手にも1つでもいいものが届くように、これからも頑張りたいと思います。

第二製造部 製造三課  
森田 直樹さん





令和2年度  
認定

## 日本印刷株式会社

住所:海老347番地11

業種:印刷業

従業員数:男性65名 女性34名 計99名

※令和2年4月1日現在



## 持続可能な社会の実現に向けて

### ○管理職研修に「イクボス」研修を

岐阜県が推奨していた「イクボス研修(働き方改革)」を社内の管理職層で実施。管理職から働き方を変えていくことで、若手社員にもいい影響になりました。

### ○年次有給休暇を前倒し

働きがいのある職場づくりの観点から6か月間前倒しをして、入社時に10日間年次有給休暇を付与しています。また、柔軟な働き方の制度として、時差出勤制度も取り入れています。

### ○SDGs推進への取り組み

「事業活動を通じて、持続可能な社会を!」をキャッチコピーに、環境に優しい印刷や清掃活動、災害時の連携など、さまざまな取り組みを行っています。



▲イクボス研修を受ける管理職の社員たち

## 管理職が率先して育児休業を取得

普段は製造部全体の管理をしています。今年の4月に2人目の子どもが生まれるので、4日間の育児休業をとる予定です。妻と共働きなので、普段から園に子どもを迎えに行ったり、毎週土曜は他のお母さん方に混じって、子どもとリトミック教室に通ったり、園のイベントにフル出場するなど、積極的に子育てをしています。

5年前に共働きの男性部下が育児休業を取得したことをきっかけに、職場では「男性も育児をし、休業をとるのが当たり前」という風潮となりました。そうは言っても、仕事には責任感と使命感が伴います。今は2交代制で、人材も限られているため、急な交代も難しいです。そのような状況でも普段からお互いに協力し合い、人間関係を良好にしておくことで、育児休業をとりやすい環境にすることができています。

今後も、管理職として部下たちの働き方に配慮しつつ、「物づくり」にもっと興味を持ち、楽しく仕事をしてもらえるよう、頑張りたいと思います。

生産管理統轄 部長  
竹中 裕一さん





# 令和元年度 県エクセレント企業認定



## 森松工業株式会社

住所：見延1430番地8 業種：タンク製造業  
従業員数：男性697名 女性86名 計783名 ※令和2年4月1日現在

平成29年度に市のアドバンス企業の認定を受けていた森松工業株式会社。その後、さまざまなプロジェクトを推進し、令和元年度に念願であった **岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業の認定**を受けました。

## 県エクセレント企業へステップアップ

### ○時間外労働削減プロジェクトで長時間労働を削減

毎日、社員全員が「〇時までに帰ります」という目標設定カードをデスクに提示することで、社員全体が時間を意識するようになり、また時間外労働アラートを毎月各部署へ発信し、時間外労働が恒常化しないよう意識付けを徹底して行うことで、時間外労働が削減されました。

### ○生産性向上プロジェクトで業務を見える化

今までは個々の裁量で仕事を進めていましたが、現場での工程を1つ1つ洗い出し、スケジューリングをし、仕事をデータ化・見える化しました。また、月に1回の製造会議でうまくいったことやボトルネックを共有することで、生産性が確実にアップしました。

### ○定期的に森松女子会を開催

女性のキャリアアップを目的として、定期的に森松女子会を開催。今回は、「森松工業の歴史」をテーマに行いました。Web配信も行うことで、育休中の社員や時間に都合のつかない社員にも共有することができています。



## 社員のニーズに応える

よりよい職場環境づくりのため、全社員が共通の認識を持って、プロジェクトを進めたいと思い、県制度へのステップアップを考えました。認定を受けた時は、特に女性社員から「すごいね」という言葉をいただき、うれしく思います。

今までは、仕事があればあるだけ残業してしまうという風潮でした。時間外労働削減プロジェクトを進める際、最初は現場から「なぜ仕事を制限されなくてはならないのか」という反発もありました。そのような時は、社員全員で取り組んでいくことの意味を根気よく話し、徐々に理解を示してもらえるようになりました。

昨年の2月には、さらに会社をよくしていこうとするプロジェクトをたちあげ、先日、全体の80%以上の社員の要望であった「時間単位の年次有給休暇制度」の導入について、制度化を検討しているところです。

今後も社員が何を求めているかを常に考え、生き生きと働いてもらえるよう、頑張ります。



総務部 人事課  
中島 千尋さん

# ステップアップを目指しましょう！

## 岐阜県

### 岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業 認定制度



県では、誰もが働きやすく、魅力的な職場環境づくりを進めるため、従業員の「仕事と家庭の両立支援」や「女性の活躍推進」などの取組が、特に優れている企業を「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」として認定しています。

#### 対象 企業

- 県内に所在していること
- 「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業」に登録していること
- 一般事業主行動計画を策定していること

#### 認定の メリット

- 融資・金利優遇  
(県中小企業資金融資制度「子育て支援資金(運転資金・設備資金)」が利用できる)
- 認定証・のぼり旗・ステッカーの支給
- 求人にも活用  
(県内ハローワークと県中小企業総合人材確保センターの求人票に表示)
- 県の建設工事・物品等調達における優遇
- 企業PR  
(マスコミ、取組事例集、県ホームページ、YouTube等で紹介)

#### 認定企業の声

企業の信頼が  
高まった

スタッフの定着率の  
向上につながった

会社の知名度が  
上がった

詳しくは

岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業

検索

# 厚生労働省



## ◆ くるみん認定

一般事業主行動計画を策定した企業のうち、行動計画に定めた目標を達成するなどの一定の要件を満たした企業を「子育てサポート企業」として認定しています。



## ◆ プラチナくるみん認定

くるみん認定企業のうち、より高い水準の取組を行っており一定の要件を満たしている企業を優良な「子育てサポート企業」として認定しています。

詳しくは

## 本巣市結婚・子育てアドバンス企業 認定企業一覧

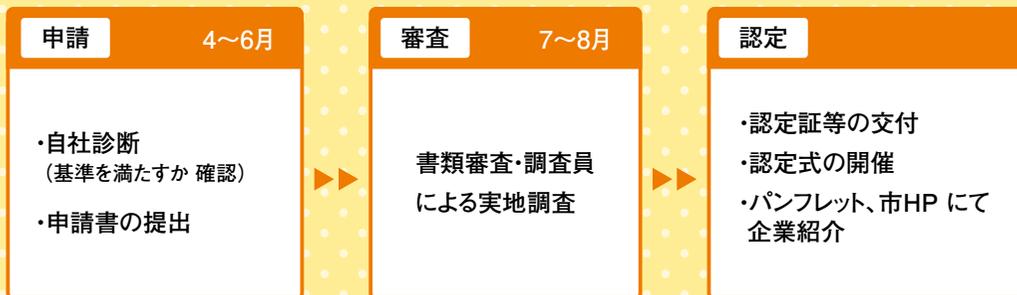
年度	企業名	住所	業種
H28	浪速製菓株式会社	温井243番地4	製造業
H28	株式会社Ai Dream Planning	三橋1096番地4	保険業
H28	一丸ファルコス株式会社	浅木318番地1	製造業
H29	LFC株式会社	下福島113番地	物流加工業
H29	レシップホールディングス株式会社	上保1260番地2	製造業
H29	森松工業株式会社	見延1430番地8	製造業
H30	岐阜カリモク株式会社	数屋880番地	製造業
H30	岐阜キャビネット株式会社	数屋1150番地	製造業
H30	イビデン物産株式会社	有里339番地	製造業
H30	なかしま医院	早野653番地1	医療
R1	有限会社鷺見新聞舗	上真桑1849番地4	配達業
R1	株式会社介護社希望が丘	七五三709番地1	介護
R1	株式会社ギフ加藤製作所 本巣工場	屋井1246番地22	製造業
R2	ハビックス株式会社 本巣工場	屋井1057番地6	製造業
R2	日本印刷株式会社	海老347番地11	印刷業

※認定番号順

# 本巢市 結婚・子育てアドバンス企業を 募集しています!



## 認定までの流れ



本巢市結婚・子育てアドバンス企業

検索

本巢市 企画部 企画財政課

501-1292 岐阜県本巢市文殊324 TEL 0581-34-5024 FAX 0581-34-3273